

トキとの共生を目指す里地 (B地域)

宮城県登米市



目 次

I 登米市の取組について

II オンライン座談会について

III シンポジウムの開催について



画像：環境省Facebookより引用

登米市の取組について

- ・ 生物多様性地域戦略
- ・ 環境保全米の作付
（ピックアップ①）
- ・ 資源循環型農業の実践
（ピックアップ②）
- ・ 持続可能な林業への取組



①

環境保全米の作付



- ・ 地域全体（約8割）で減農薬、減化学肥料に取り組む「**環境保全米**」（**特別栽培米**）を作付しています。（宮城県全体では約3割を占める）
- ・ 本市の農業は人間と多様な動植物の共存する豊かな環境の中で営まれており、**地域の環境の保全にも貢献**することを目指しています。

資源循環型農業の実践



- ・ 7つの「たい肥センター」
- ・ 有機質肥料を製造
- ・ 稲作農家と畜産農家が連携した資源循環型農業

II

オンライン座談会について

R6.3月 トキとの共生を目指す登米市

～登米市に「おかえりトキ」する日を願って～

- ・ トキが飛来するのを待ちわびる心構え、飛来した際の見守り方などを教えていただく座談会を開催しました。
- ・ 環境省佐渡自然保護官事務所 篠崎首席保護官 から懇切丁寧に教わりました。
- ・ オーガニックとめ、環境教育リーダなどの市民が参加



トキとの共生を目指す登米市 シンポジウム（仮）

開催日時：令和6年11月10日（日）

午後1時30分～午後3時30分

場 所：登米市中田農村環境改善センター

主 催：（公財）日本鳥類保護連盟

共 催：登米市、オーガニックとめネッ
トワーク、（公財）日本生態系協会

※上記は予定になります。